

# まんこうようちえん

## 令和6年度 ご案内



学校法人永原学園 幼稚園型認定こども園

西九州大学附属 三光幼稚園

〒849-0926 佐賀市若宮1丁目13-3

TEL 0952-31-0753

HP: <http://nagahara-sanko.jp/youchien/>

メール: [sanko-1967@nisikyu-sanko.com](mailto:sanko-1967@nisikyu-sanko.com)

三光幼稚園では、ICT 機能を活用した運営を行っています。



上記のことが保護者の携帯電話にインストールしたアプリを通して出来ます。

家事や仕事等で忙しい…。

でも、そんな中のちょっとした休憩等の時間に入力や確認が可能です。

他にも・・・

登降園の際は、パネルにタッチ！  
登降園の時間を管理しています。



また、スクールバスには・・・



全バスに、  
**「車内置き去り防止安全装置」**  
を設置し、子どもたちの安全を  
守っています。

# ご挨拶

園長 高尾 兼利

## はじめに

三光幼稚園は昭和42年4月に創設されました。大学の附属園の特色を生かし、学部の教員と一体となって教育の方法や実践に関する研究を続けています。研究の成果は日々の保育に生かされ、保育者は愛情と情熱をもって保育に携わっています。

幼児期は、人格形成や思考力・運動能力の土台となる教育上の最適ともいわれ、この時期に発達に応じた教育環境を提供することや大勢のお友達と触れ合い、相手を受入れる心や自分を出していく積極性を身につけることはとても重要です。

本園では、一人一人の子どもたちの、知・情・意、バランスのとれた育ちを目指して、教職員一同よりよい環境を提供していきたいと、日々研鑽に励んでおります。また、開設時から全園児を全職員で見守る「チーム保育」を取り入れ、環境教育や食育にも力を注いでおります。

職員一同、ご入園を心からお待ちいたしております。



## 三光幼稚園

### 教育方針

心身ともに健康で個性の伸び伸びした、友達同士仲良く助け合う  
心のやさしい子どもに育てる。

### 教育目標

良い生活習慣や態度を身につけ、自主性を養い、知性を育て、  
いろいろな経験を通して心豊かにする。

# 1. 生き生きと遊ぶ三光っ子の教育内容について

## (1) 人格形成の基礎を育てる保育

### ①モンテッソーリ教育の導入（子どもの自発性や自己活動を重視した指導）

- ・成長発達に見合った環境作りに心がけ、色々な教具（モンテッソーリ教具）を使うことにより物の本質を体で会得していきます。
- ・自主活動を通して、自分で考え、意欲を持って、自発的、自主的に活動できる子を育てます。
- ・感覚と身体運動を練磨して知性を磨き、心身の諸機能を発達させます。

### ②子どもに密着した「生きる力」の育ちと学び

- ・子どもが主体の園生活を通して、色々な生活習慣を身につけ、自立心、自制心、独立心を養います。
- ・人や物、自然環境などを通して生活への自立を育みます。
- ・個性を尊重して一人一人を大切にしています。



## (2) 全園児で取り組む運動遊び

- ・文部科学省の身体が多様な動きを取り入れた遊びを推奨しています。
- ・広い運動場で伸び伸びと走ったり、園庭の遊具を使って考えたりチャレンジしたりして、身体の様々な発達機能が育っています。
- ・運動遊びへの誘いかけにより、感覚機能の発達促進へとつなげます。
- ・自園プールで水遊びを楽しんでいます。



## (3) 自然との関わり

- ・自然環境を整えて感性を育て、人間性を高めます。
- ・木を植え花や野菜を育て、動物に親しんで生命を慈しみ、豊かな心を育てます。

## (4) 縦割り保育

- ・園生活の中で、2歳～5歳までが多様な場面で、互いに助け合ったり思いやりをもって、同年齢・異年齢とのかかわりを持ち、社会性を学んでいく。

## (5) 集団生活の中での学び

- ・大勢の友だちの中で多くの刺激を受けて、心と体がたくましく育ちます。

## (6) 西九州大学の先生や外部講師から直接受ける授業

- ・それぞれの分野の専門家による指導や大勢の友だちの中での育ちを大切にしています。（音楽指導、茶道指導、体育指導など）

## (7) 交流教育の推進

## (8) 職員配置

- ・3年保育（年少組）の2人担任制、級外教員の配置。
- ・4年保育（ナースリー）は配置基準に基づく。





## 2. 三光幼稚園の給食の特色について

### (1) 自園で調理

- ① 食品衛生法に適合した給食設備を完備し、衛生管理を徹底  
Haccp、学校環境安全基準を参考。
- ② 食材の流通経路が明確  
「安心・安全」
- ③ 食器は全て陶器製  
環境ホルモンの心配がない。家庭的な温かさ、マナーの体得。
- ④ オープンキッチン  
身近で調理の過程がわかり、体験学習ができる。
- ⑤ 出来たての温かい給食を提供  
スープや麺類、丼もの、グラタンなど。
- ⑥ おかわりが出来る  
食べる意欲を育てる。



### (2) 管理栄養士、調理師等が専従職員

- ① バリエティに富んだ栄養給食の実施
- ② 郷土料理や行事に対応したオリジナルのメニューがたくさんある。
- ③ 食品アレルギーを持ったお子さんには除去食で個別に対応



### (3) 広いランチルームで一緒に会食

- ① 家庭的・・・一緒に会食をすることで園全体が家庭的な雰囲気。
- ② 食育の実施・・・みんなと一緒に食べることで嫌いなものも少しずつ食べられるようになり、偏食が治っていきます。  
お箸の使い方やスプーンの握り方など楽しく指導しています。
- ③ 2学期と3学期は給食カードを使い食べる意欲を育てます。  
箸の使い方やスプーンの握り方等を楽しく指導しています。
- ④ マナーの教育・・・食後、自分の食器を運ぶことにより、集中力や腕の筋肉などの発達を促し、また、テーブル拭きは清潔感を養い、手首のコントロール力を育てることに繋がります。



## 3. その他の特色

### (1) 1号認定児対象に預かり保育事業を実施。（※緊急時のみ、有料で行っています。）

- ・ 春、夏、冬休みも実施しています。
- ・ 利用日や利用時間についてはご相談ください。
- ・ 教育時間終了後、あすなろ棟で過ごします。

### (2) 子育て支援のサポート

- ・ 隣接するぽぽら（永原学園子育て支援センター）での開講



(3) 子育て相談の実施

子育ての悩み、発達の心配、食育についてなど、気軽に西九州大学の専門の教員に相談することができます。

(4) 子育て講演会等の開催

子どもの成長に合わせてその時々課題について考える講演会を企画しています。年齢に応じた子どもの特性や関わり方のアドバイスを受けることができます。

保護者にかかわる年間行事  
(令和5年度)



月	行事内容
4月	入園式、個人面談、クラス懇談、春の遠足
5月	保護者総会
6月	親子触れ合い参観(5歳児・4歳児・3歳児)、保育参観(4歳児・3歳児)
7月	保育参観(5歳児)、親子触れ合い保育参観(2歳児)
8月	(縁日:親子プログラムI)
9月	
10月	運動会
11月	秋の遠足(2歳児・3歳児のみ)、保護者の会主催バザー
12月	年長児表現フェスタ(佐賀市文化会館) (もちつき(5歳児):親子プログラムII)
1月	新入園児面接及び制服採寸、生活発表会
2月	保育参観(全学年)
3月	謝恩会、卒園式(5歳児のみ)

